

The 2nd

Art-Islands in Tokyo

第2回 アートアイランズイン東京

2012 浪花港国際現代美術展

9.1 ~ 16, 2012

The International Contemporary Art Exhibition 2012
at HABU Harbor, Izu-Oshima Island in Tokyo



Art Islands

世界と日本、本州と島、島と島、
自然と人間、自然とアート、
アートと文明、貴方と私、対
象と被対象を表現しています。
東京の島々を結ぶアート航路
開発委員会は、現代美術を通
じて東京の島々を世界に発信
していきます。

新たな文化を育むことへの期待

大島町長 川島 理史



「2012 波浮港国際現代美術展」が、今年も我伊豆大島の最南端、未だに素朴な“島らしさ”を残す地で開催されました。

この地の傾斜地に建つ“踊り子の里”には、漁船が港を埋め尽くす写真が展示されており、かつて隆盛を極めた往時を偲ぶことができます。かなり変貌したとはいえ、メイン会場となった、旧波浮小学校、旧甚の丸邸、そして港周辺の街並み（1番地）も同様です。

このとりくみは「Art – Islands in Tokyo」とも称され、主催は“東京の島々を結ぶアート航路開発委員会”的皆さんです。昨年初めて開催されました。その名称に込められた、そして創作の場としてこの地を選んだ彼らの思いが、2年目に繋がったことは確かです。

360度海に囲まれた“島”というと、何か閉鎖的で封建的と捉われがちです。確かにそうした面があることは否定できませんが、一旦気心が知れると、やたらと面倒見がよくなるのも島人の特性です。とりわけ港町は、古来、人の往来の結節点であり、その開放性は現代に確実に受け継がれています。それはこの地で老若男女によって唄い踊り継がれている“大漁節”をはじめとする数々の祭り唄が物語っています。

彼等の中に、島出身である高田芳樹、坂口啓子の両氏がいたとはいえ、ほとんど無からの出発である島人に理解を得る地道な働きかけ、また町の財政支援を求める協賛金と正に作家達の手弁当を基本とするという点で、そのとりくみに大島町を代表し、敬意を表するものです。

私は機会あるごとに、島の自然・歴史の中で生まれ受け継がれてきた芸能・文化を守るとともに、現代社会を映す多様な価値観から生まれた表現を排除するのではなく、しっかりと受けとめること、そしてそこでの様々な“人”的コラボレーション（共同・協働）から創造される新たな文化を育んでいくことは、これから町づくり・島づくりにとって欠かせないテーマである。と語っています。

このとりくみは、そんな思いに応えてくれるものと信じていますし、これからも長く続くことを心から期待しています。

波浮港現代美術展の開催によせて

NPO法人「波浮の港を愛する会」
理事長 秋廣道郎



第2回波浮港現代美術展の開催おめでとうございます。残念ながら廃校となりました私たちの母校波浮小学校を活用して頂き、このように多くの国内外の芸術家の皆さんと一緒に集い、自由奔放で味わい深い作品を展示して頂くことは大変有り難いことです。出品された方は勿論、裏方で努力された方々のご努力に心から感謝申し上げます。

私は、NPO法人「波浮の港を愛する会」の理事長を務めさせて頂いております。この会は、『波浮の港』の持つ自然の景観やそこから生まれた文化、歴史、人々の暮らしを心から愛し、21世紀を展望し、波浮港を新たな形で次世代に残すことが出来るよう、『波浮の港』の再生・復興を支援するため、設立されました。現在、約30の文学碑を建立した文学の散歩道・朝日と夕日が見える鉄砲場の建設などを行い、今後は、波浮港の古き良き町並みの保存を目指して努力しております。

この美術展が、『波浮の港』の文化の再発見に繋がることを望んでおります。そして、この美術展に出品された方々が、『大島』と『波浮の港』からおおいなる刺激を受けられ、世界に大きく飛躍されることを願っております。

更に、大島におられる青少年達がこの美術展から何らかの影響を受けて、世界に羽ばたく契機となることを心から期待しております。

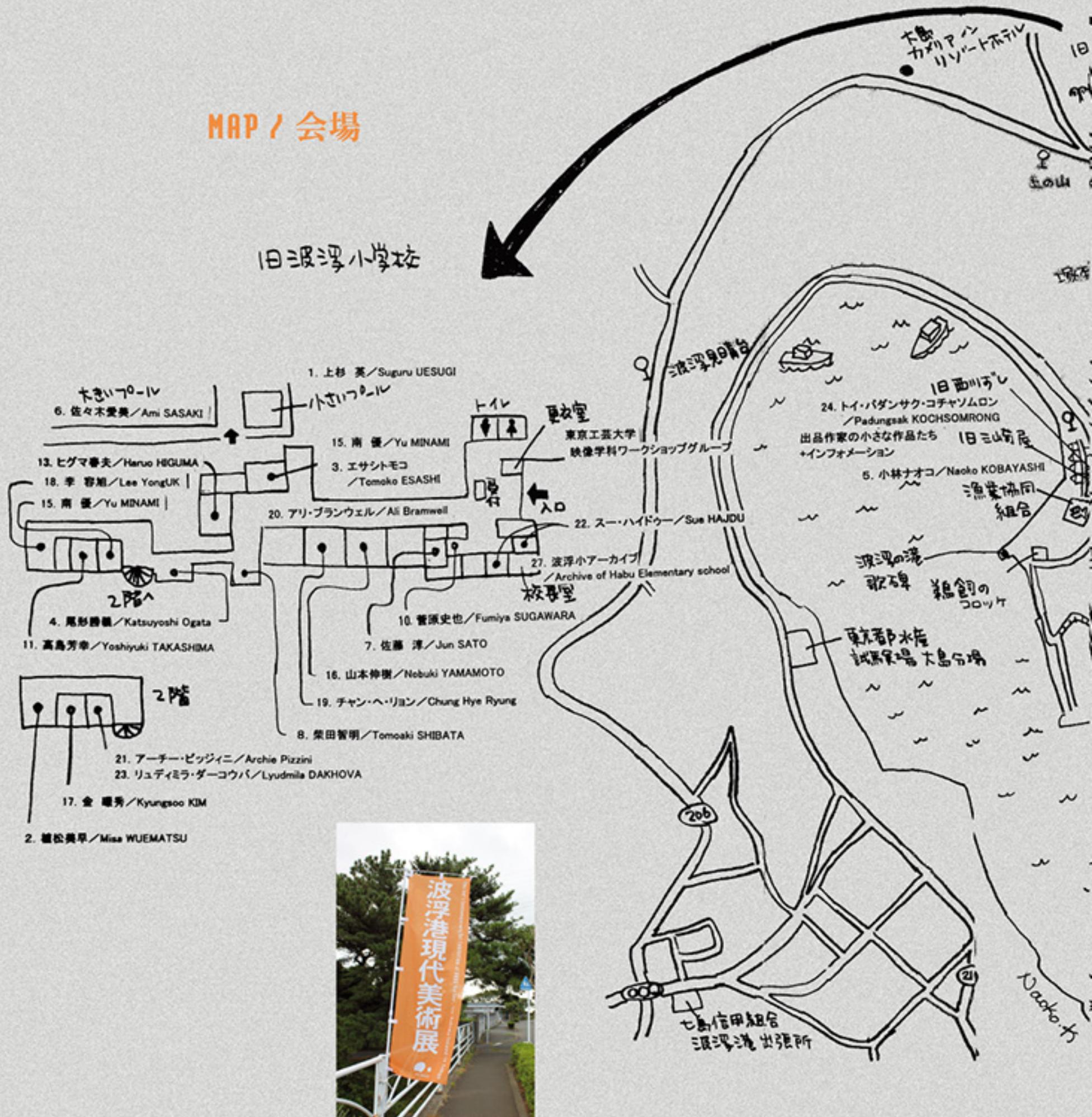
最後に、この美術展の意義を理解して頂き、多大な厚志を頂いた個人・法人の方々に深くお礼を申し上げます。

*お二人のご挨拶英訳は、ホームページ上でご覧いただけます。
English translation of greetings is available at our home page.
www.art-islands-tokyo.com



旧波浮小学校

MAP / 会場



【旧波浮小学校】

134年の歴史を持つ小学校。2009年閉校となる。

【旧甚の丸邸】

明治時代の網元の屋敷。港の高台に位置する住宅街にある。

【旧西川寿司と旧三崎屋】

波浮港1番地の商店街にある建物。往時を偲ばせるこった装飾が施された建物。

そして、それらを結ぶ空间に位置する空き地も会場となった。



旧甚の丸邸



No.14



旧三崎屋



旧西川寿司



浄化装置／Purification Device

葦／reeds

黄金色のメッシュは吹き抜ける風の音、色、香りに全てを委ねる－自然のままに。

上杉 英／Suguru UESUGI

359-1145 埼玉県所沢市山口2898-5
nqf40143@nifty.com

2009～2011「かたち ふれあい展」（実践女子短大キャンパス 日野市）
～2012 アート in はむら（ゆとろぎ美術館 羽村市）
個展（ぎゃらりー由芽 三鷹市）
誘 Art In 桜ヶ丘 現在進行形1（桜ヶ丘ぎゃらりー 多摩市）
2010 国立ウォーク in アート（国立郷土資料館ギャラリー）
遊 桜ヶ丘 現在進行形野外展2（原峰公園里山の森 多摩市）
2011 波浮港現代美術展（旧波浮小学校 大島波浮港町）
個展（ギャラリー由芽 三鷹市）
2012 2012 波浮港国際現代美術展（旧波浮小学校 大島波浮港町）
遊 桜ヶ丘 現在進行形野外展2012（原峰公園里山の森 多摩市）



気を探す／Feel for Spirits

綿布、プラスチック／cotton fabric, plastic

私にとって初めて訪れる大島で何にめぐり合い出会うのか、見えないけれど感じるものを捉え、留めて、訪れる人に共感と新鮮な発見を楽しんでいただく部屋です。

I try to feel for spirits in Oshima island. There are something but not see. Please enjoy and try to find out in my works.



風とあそぶ／Play with the Wind

綿布、プラスチック／cotton fabric, plastic

大きな水滴たちは島の風をうけて樹間で気ままにあそぶ

The large drops are playing in the hard wind between the trees.

植松 美早／Misa WEMATSU

601-8203 京都市南区久世築町97

misa3@ymail.plala.or.jp

www5.plala.or.jp/misa3/

1963 創作活動開始

1963～1994 行動美術協会所属

1989、1991 日仏現代美術展 準大賞

1990 日本国際美術展 賞候補

1991 京都美術展 優秀賞

1991 京展 市長賞(彫刻部門)

1993 エンバ美術コンクール展 奨励賞

1996 天理ビエンナーレ 道友社賞

1964年より個展、企画展、グループ展を東京 埼玉 横浜 京都 大阪 兵庫

滋賀 奈良 広島 鹿児島 宮崎などで開催

1998年より海外の企画展参加 アメリカ/ニューヨーク、

バングラディッシュ/ダッカ、カナダ/プリンスエドワード島、

韓国/釜山、中国/福州 北京 上海、ハンガリー/タタ



あんこ猫／Anko Cats

テラコッタ、新聞紙／terra cotta, newspaper

彫刻家、木村五郎氏の「あんこ人形」に感銘を受け、自作「カオデカクン」を恥ずかしながら「あんこ人形」に仕立ててみた。「あんこさん」の可愛いコスチュームは労働の衣装でもあるが、過酷な労働の中にも、髪型や衣装にお洒落を忘れない「女性の心意気」があふれている。

It made for the "Anko doll", having received impression in the "Anko doll" of an engraver and Mr. Goro Kimura, and carrying out its original work "Kaodeka-kun cat." Although the lovely costume of "Anko doll" is also clothes of labor, "the female spirit" which leaves a joke in neither a hairstyle nor clothes is overflowing also into extremely hard labor.

あんこ猫プロジェクト [冊子] ANKO Cat Project [Photo Book]

印刷用紙、段ボール／print paper, corrugated paper

以前「家猫画報」というタイトルで家族として飼われている猫と人間の写真を集め、雑誌風の本に仕立てた。それに対抗して(?)今回は「あんこ猫プロジェクト」となる、島で猫の取材の結果として会期中ページが増えて行くことを祈りつついる。

Before, man's photographs were collected with the cat kept with the title a "Inside cat pictorial" as a family, and it made for the book of the magazine style. Although it should become an "Anko Cat Project", it is wishing the page in a term increases and goes.

エサシトモコ／Tomoko ESASHI

248-0002 鎌倉市二階堂808-22
esashi01292@ezweb.ne.jp
www.esashitomoko.com

1958 鎌倉市生まれ
1984 東京芸術大学彫刻科卒業
1986 東京芸術大学大学院保存修復専攻修了

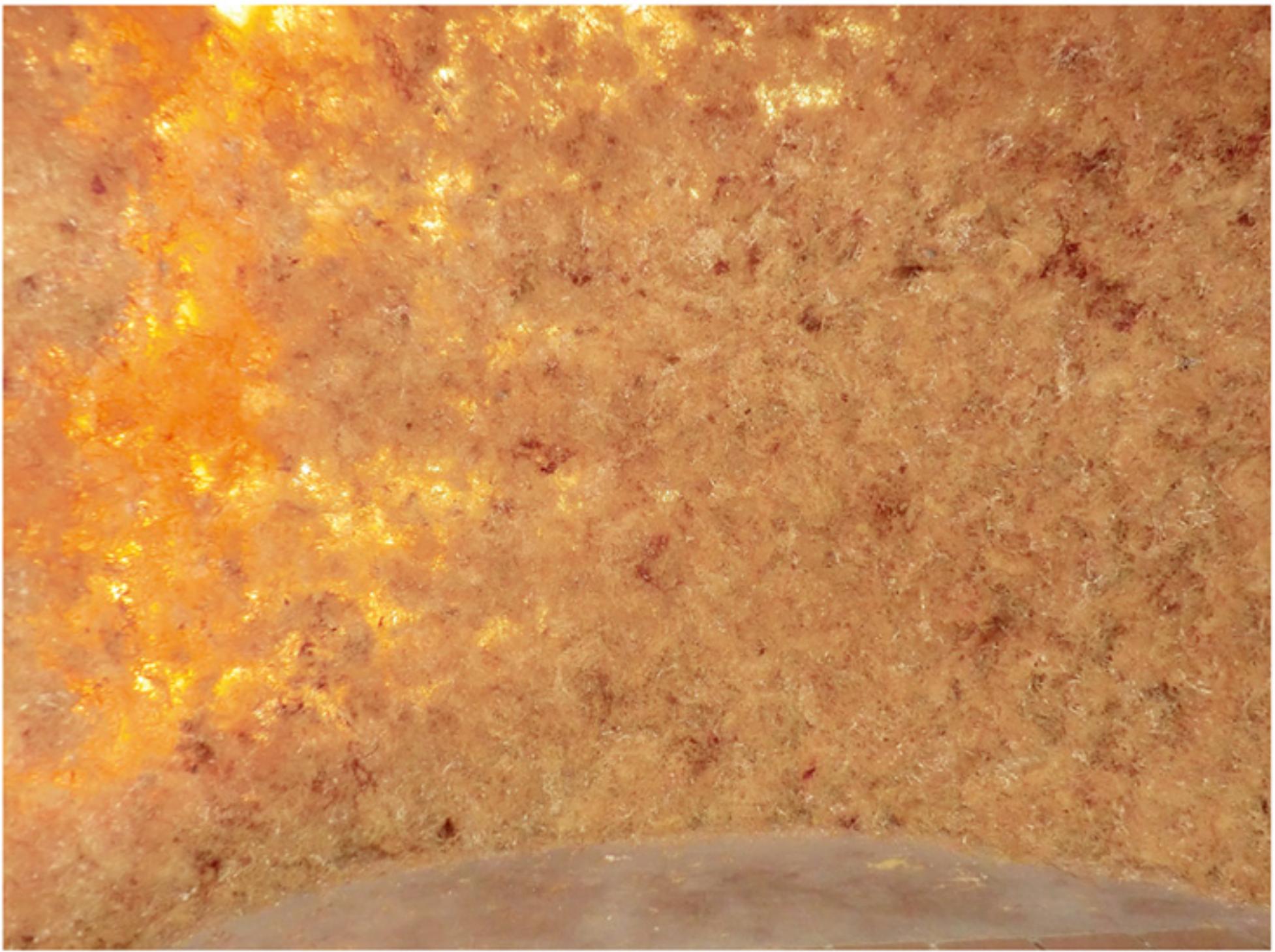


PHOTO: TANIGUCHI KIYOE

シェルターIII／Shelter III

テングサ、合板、塩ビ板／agar agar, plywood, vinyl sheets

海底で揺れるテングサが、太陽の光を浴びると美しいベージュ色へと変化する。からみあって生まれる空気層に囲まれるとどんな気分になるのか？興味津々でつくった作品。果たして避難所（シェルター）となるのか？



PHOTO: TANIGUCHI KIYOE

尾形 勝義／Katsuyoshi OGATA

100-0101 東京都大島町元町字仲中49-48
whitehead@ivy.ocn.ne.jp

- 1982 個展 (真木画廊: 神田)
- 1995 個展 (KIGOMA画廊: 国立)
- 1998 個展 モルフォ展 (KUBOTA: 京橋)
- 1996 個展 (アマゾンクラブ: 大島)
- 1999 個展 (J2ギャラリー: 銀座)
- 2002 個展 (ライブ: 大島)
- 2006～2008 企画展「抱擁された記憶」「生成への胎動」
「上昇する風景」(アートスペースwhite-head: 大島)
- 2009 gobbledygoook展「シェルターI」
デザインフェスタ「シェルターII」(東京ピックサイト)
- 2010 ヴァージンフェスタ「海辺のレリーフ100展」
(横浜大桟橋ホール)
- 2011 浮港現代美術展「再生」(大島)
- 2012 浮港国際現代美術展「シェルターIII」(大島)

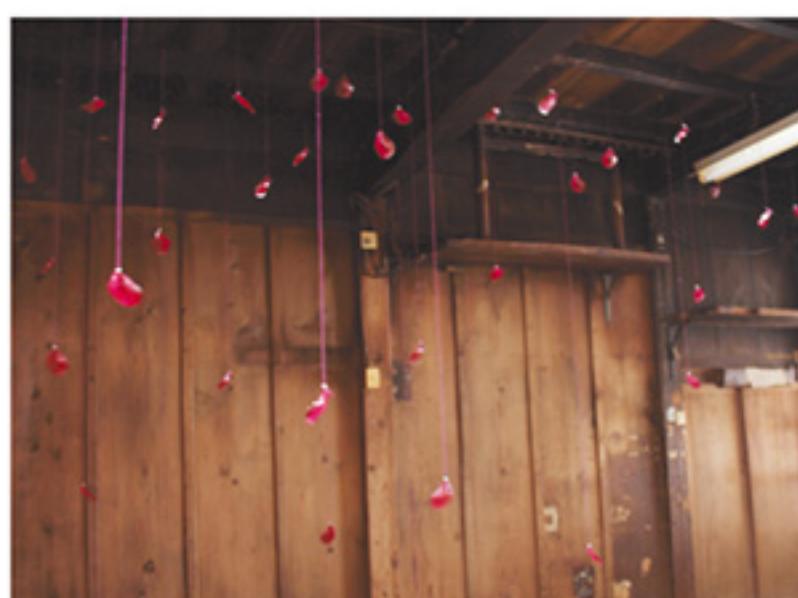


Emergence - 出現

布、レジンほか／fabric, resin etc.

どうぞ、上がって一休みしてください。

Please take your shoes off and have a rest on the Tatami mat.



小林 ナオコ／Naoko KOBAYASHI

183-0006 東京都府中市緑町2-10-9
k70ko@ybb.ne.jp

www.geocities.jp/ndsgallery/

【グループ展】

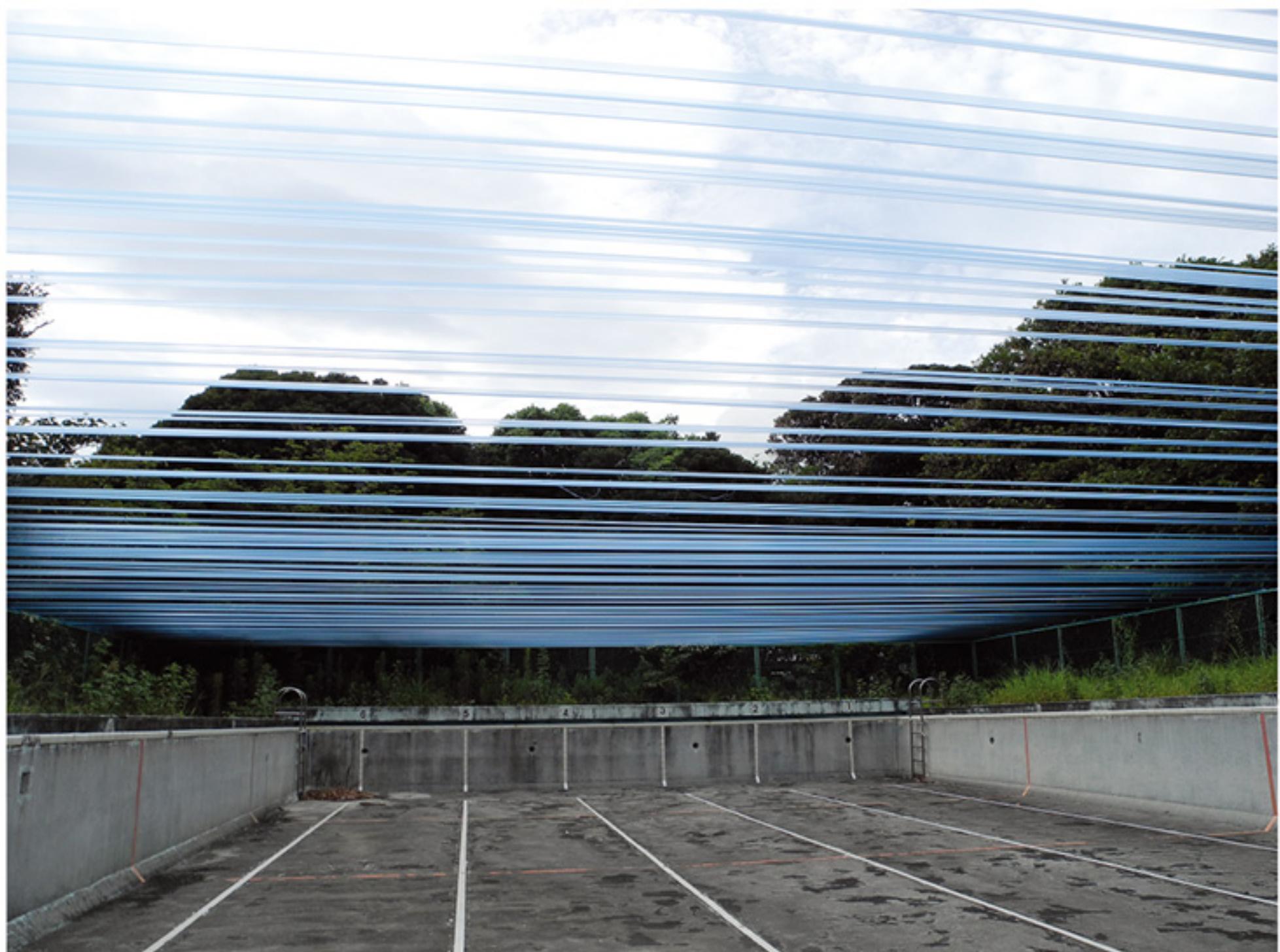
2009 滝沢アートフィールド（相ノ沢キャンプ場／盛岡市）
接近展（富士見台団地／国立市）

2010 TAMAアートウォーキング（田んぼ／国立市）
国際野外の表現展（東京電機大学／埼玉県比企郡）
現在進行形野外展（原峰公園／多摩市）

2011 滝沢アートフィールド（相ノ沢キャンプ場／盛岡市）
現在進行形野外展（原峰公園／多摩市）
波浮港現代美術展（旧波浮小／大島町）

【個展】

2010 Emergence -出現-（四谷ランプ坂ギャラリー）
2011 Specimen -標本-（ギャラリー楳 Plus／京橋）



Primary Records

スズランテープ / vinyl tapes

空からやってきた水は私たちの処へきてやがて流され何処へいったのか。きっといろんな姿に変わりながらまた違う所へいなくなる。水が帶びた記憶は無限に新たな構築を続けるのだろうか。またいつか会えるかな。
Water which was fallen from the sky is visit to us and around our fields, and after that where THEY go to?
May be, they will disappear anything fields altering with various figures. Will The water got memories continue constructing newly and infinitely? Hope we could see their some other day.

佐々木 愛美 / Aimi SASAKI

110-0004 東京都台東区下谷2-22-8-401
a.s.prizm@gmail.com



1983年生まれ
2005 東京造形大学
造形大学彫刻科有志展
2006 GIRL'S HEAVEN
2012 波浮港国際現代美術展
個展 DELTA
千代田芸術祭 3331EXPO



201209 「ぼ」 大島／201209 "ぼ" Oshima

水性塗料／water-based paint

描いているのが気持ち良い！
描いているのが楽しい！
描いているのが嬉しい！
描いているのが気持ち良い！

drawing is comfortable.
drawing is fun.
drawing is glad.
drawing is comfortable.

佐藤 淳／Jun SATO

166-0001 東京都杉並区阿佐ヶ谷北2-26-24
jun-s@f6.dion.ne.jp

1951 福島生まれ
2005 個展 なびす画廊（東京）
2007 個展 なびす画廊（東京）
個展 ギャラリー歳時季（東京）
2008 個展 ギャラリー歳時季（東京）
2010 個展 ギャラリー歳時季（東京）
Affandi Museum（ジョグジャカルタ）
2011 個展 ギャラリー由芽（東京）
沖縄県立美術館（那覇）
アトリエK（横浜）



ジュースシーシーシー／Juice See Sea She C

不確定／unlimited

自然を愛するように芸術を愛することがそれぞれのヒトの自立した考えを許すことなら、私は集中して描くこととでそんなヒトとしての人生の中の抽象化されたリアルな感覚を作品に表現すべきだと考えています。

Like loving nature, I think if loving art is allow each human being having any independent ideology, I should express my abstracted real feeling in life as one of such human by concentrated painting.

柴田 智明／Tomoaki SHIBATA

186-0005 東京都国立市西1-1-38
wasurerare@live.jp

- 2005 武蔵野美術大学造形学日本画学科／B.A. Department of Painting, Japanese Painting Course, Musashino Art University, Tokyo
- 2009 "Cross Current #2" LA Artcore Gallery, Makii Masaru Fine Arts, Los Angeles CA, Asakusabashi Tokyo
- 2010 Tokyo Wonder Seed, Tokyo Wonder Site Shibuya, Tokyo Solo Exhibition, Gallery Q, Ginza, Tokyo
"Shiwaku_HONJIMA ~Cultivate the Fields, and Arts~" Gallery Arte, Honjima Marugame city, Kagawa, Japan
- 2011 "BankART Artist in Residence 2011" studio artist, BankART 1929 Studio NYK, Yokohama
波浮港国際現代美術展／"The Contemporary Int'l Art Exhibition at Habuminato" Oshima, Tokyo
- 2012 Solo Exhibition, Gallery Q, Ginza, Tokyo



油彩画劇場／Oil Painting Stage

油彩／oil painting

懐かしの抽象画、始まり始まり

菅沼 稔／Minoru SUGANUMA

252-0224 神奈川県相模原市中央区青葉3-16-6

msuganuma@jcom.home.ne.jp

<http://members2.jcom.home.ne.jp/minosuga/>

1974 東京藝術大学美術学部絵画科油画専攻卒業

1976 東京藝術大学大学院美術研究科版画専攻修了

2000 第29回現代日本美術展、横浜美術館賞（東京都美術館、京都市美術館）

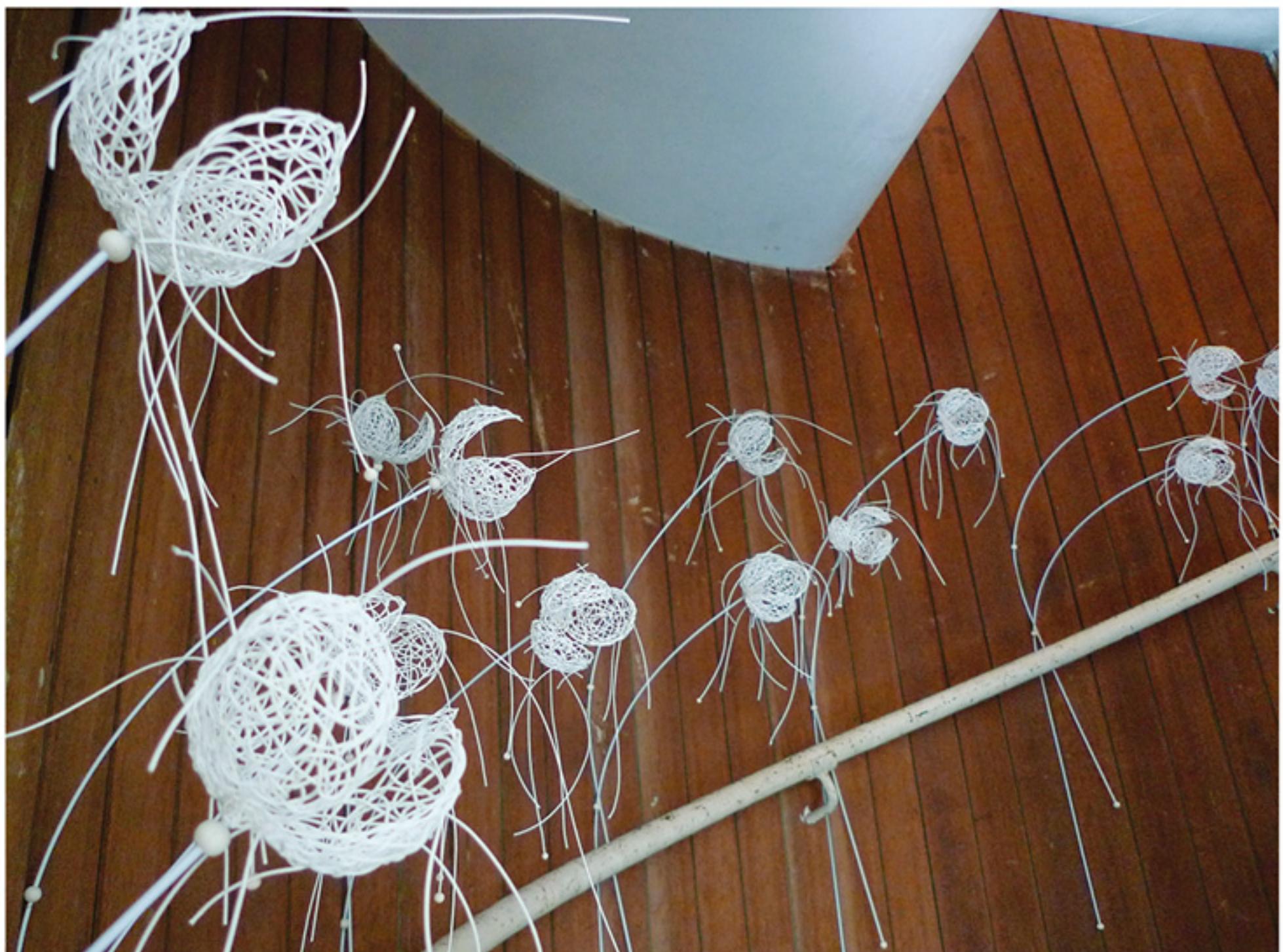
2001～02 文化庁派遣芸術家在外研修員として欧州滞在（主にスペイン）

2004 開館15周年記念「イメージをめぐる冒険」展（横浜美術館）

2007 「DOMANI明日展」（文化庁主催、損保ジャパン東郷青児美術館）

2008 パーラトバーバン国際版画ビエンナーレ展、名誉賞受賞（インド、ローバンカール美術館）

2011 波浮港現代美術展（伊豆大島・東京都）他、個展多数開催



桑／Mulberry

紙糸／paper string

繭を編む

Twist paper string into a cocoon

菅原 史也／Fumiya SUGAWARA

330-0835 埼玉県さいたま市大宮北袋町1-190-2-A122
hannabach815mt@camel.plala.or.jp

1972年生まれ
東京造形大学 デザイン科卒業・同研究課程修了

【グループ展（2003年以降）】
2003～2011 滝沢アートフィールド（岩手／相ノ沢牧野）
2005 生成と代謝（gineta／神奈川）
2008 彩園子の現代作家50人展（ギャラリー彩園子／岩手）
2011 波浮港現代美術展2011（旧波浮小学校／伊豆大島）

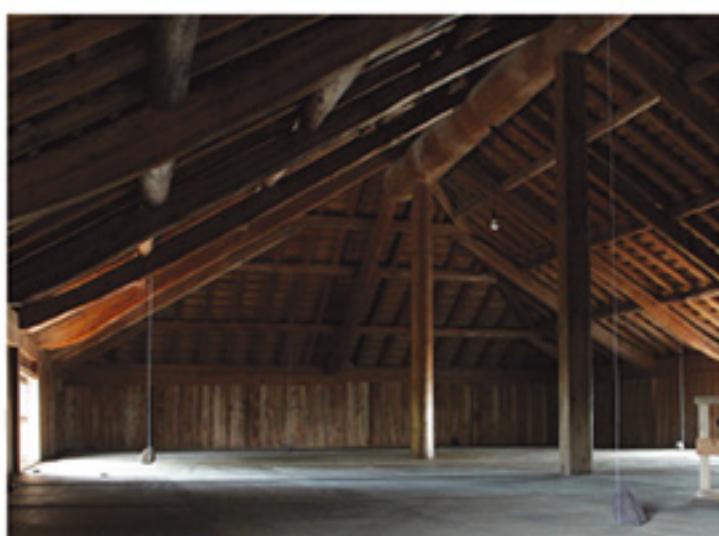
【個展】
2009 「水を讃える」（あるびいの銀花ギャラリー／埼玉）
2009 「水を讃える」（gineta／神奈川）



関係 (Aug. 2012 in 大島 - I) ー大島の段ボール箱を積むー
Relation (Aug. 2012 in Oshima - I) –Piling Cardboard Boxes in Oshima –

段ボール箱、他／cardboard boxes, etc.

2012年8月19日～24日に、大島・元町や波浮港を中心に収集した138個の食料品や日用雑貨の入っていた段ボールの箱を、旧波浮小学校・5年生の教室に積む。制作した6日間に、教室に訪れた小さなお客様と共に。



関係 (Aug. 2012 in 大島 - II) ー旧甚の丸の屋根裏を確認するー

Relation (Aug. 2012 in Oshima - II)

—Confirming the Attic in Jinnomaru—

ゴム紐、三原山の溶岩／elastic, pieces of lava from Mt. Mihara

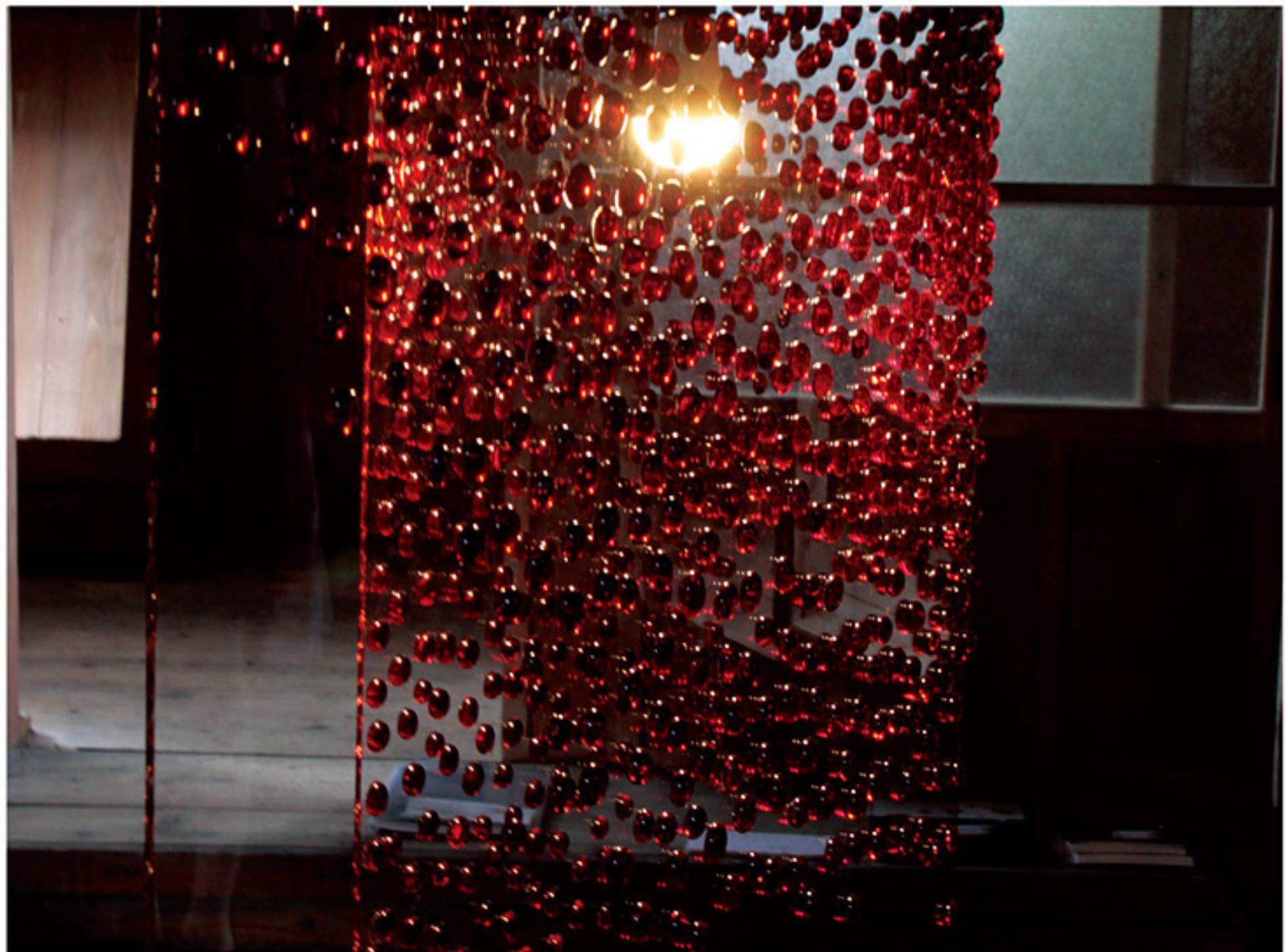
明治時代に建てられた甚の丸邸、その屋根裏は、当時養蚕に使われていたという。その空間を、三原山の溶岩とゴム紐で確認する。

高島 芳幸／Yoshiyuki TAKASHIMA

330-0064 埼玉県さいたま市浦和区岸町6-10-15
y_takabwv988gg@yahoo.co.jp

1953年茨城県生まれ

- 2012 「用意されている絵画 一線をひくー」
(ギャラリー現／東京) '01 '05 '07 '09 '10
- 2011 中之条ビエンナーレ2011 (旧蟻川分校／群馬) '09
波浮港現代美術展2011 (旧波浮小学校・旧甚の丸／伊豆大島)
- 2009 まつしろ現代美術フェスティバル2009 (旧松代藩文武館／長野)
ART COCTAIL 2009 in 笠間 (空き店舗／茨城) '06
- 2004 「眼差しの東洋・手の記憶—沖縄からの発信」
(旧国頭村立小・中学校／沖縄)
- 2003 平面と立体の間—インスタレーション・高島芳幸
(うらわ美術館／埼玉)
- 2000-1999 国際現代美術展「波動1999-2000」(光州市立美術館／韓国)
- 1999 「関係 Sept.1999」(真木画廊／東京) '88 '89 '93 '95 '97



カメリア・ジャポニカ 2012 / Camellia Japonica 2012

アクリル板、ガラス / acrylic sheet, glass

文人墨客に愛された港街。「風待ち港」として栄華を極めた波浮港。

そこには、明治時代から昭和初期にかけての旧き良き時代の痕跡があり、人々の醸し出したエネルギーが存在する。私は触媒、ここはその空気とエネルギーの凝縮された場。

The port village where was loved by literary persons. Habuminato where was full of prosperity as "a harbor where ships were waiting for a favorable wind." There is the trace of the old good times here from the Meiji era to early in the Showa era and the energy that people brought on exists. I am as a catalyst, and here is a place where it has been condensed in the air and energy.

場所：旧甚の丸邸

豊川 可奈／Kana TATEKAWA

252-0242 神奈川県相模原市中央区横山5-7-2
kana@tatekawa.com

www.tatekawa.com

1993～2007 アメリカ合衆国在住
1986～1987 フランス在住





ビツイーン/Between

写真、映像、モニター、DVD、風船、水、小瓶／photographs, images, monitor, DVD, balloons, water, small bottles

水からの伝言

The message from water



ヒグマ 春夫/Haruo HIGUMA

156-0056 世東京都田谷区八幡山3-37-18-406
higumama@nexyzbb.ne.jp
<http://higuma.art-studio.cc>

映像作家・美術家・パフォーマンスアーティスト
'90-'91 文化庁派遣芸術家在外研修員ニューヨーク
成果発表：'08 「DOMANI・明日」展（国立新美術館・東京）
2002 「第5回岡本太郎記念芸術大賞・展」優秀賞（川崎市）
2004 個展「水の記憶・ヒグマ春夫の映像試論」
川崎市岡本太郎美術館（川崎市）
2009 大地の芸術祭・越後妻有アートトリエンナーレ 2009
(新潟・十日町)
2012 波浮港国際現代美術展2012（伊豆大島）
波浮小学校・岡工室でパフォーマンス・映像+Ka.na & mst
2012 「ヒグマ春の映像バラダイムシフト」継続・キッド・アイラック、
アート・ホール（東京）



ここ／Here

雨、草、光、風、海／rain, glass, light, wind, ocean

潮のうち、甘い水をおもう。



黛 真美子／Mamiko MAYUZUMI

252-0303 神奈川県相模原市南区相模大野9-25-14-201
mamiko.mayumayuzumi@gmail.com

2009 中之条ビエンナーレ
2010 西宮船坂ビエンナーレ
2011 中之条ビエンナーレ
土と火と、実りの里の芸術祭 2011 in 船坂
2012 生野ルートダルジャン芸術祭
波浮港国際現代美術展
西宮船坂ビエンナーレ 2012



AからB 1 / A to B 1

虎ロープ、校舎／tiger rope, school buildings

起点と終点の間には数多くの過程がある。

There are many processes between the start point and the finish point.



南 優／Yu MINAMI

765-0021 香川県普通寺市下吉田町91-1
jaz@kde.biglobe.ne.jp

- 2011 8th WAD シンポジウム "Exchange" (沖縄県渡嘉敷村)
zikken展 (香川県綾歌郡 monohouse)
- 2010 Art Trekking in Sogisho (香川県綾歌郡 田万ダム周辺)
zikken展 (香川県綾歌郡 monohouse)
- 2009 6th WAD シンポジウム "Art Under The Volcano"
(インドネシア ジョグジャカルタ)
- 2008~12 アートでたんぽ (香川県三豊郡 岩瀬池周辺)
- 2007~12 即興現場 1~5 + α (香川県善通寺市 他)
- 2004 眼差しの東洋・手の記憶 - 沖縄からの発信
(沖縄県国頭村 旧国頭村立小・中学校)
- 2002~06 remix展 (香川県高松市 高松市美術館市民ギャラリー)
- 1952 香川県生まれ

AからB 2 / A to B 2

虎ロープ、教室／tiger rope, class room



透明な憂鬱に染められた風景

Landscape that is Covered with Transparent Melancholy

写真、紙、自然物、アクリル、布／photography, paper, natural things, acrylic, fabric

昨日までの風景と何ら変わらないのだけれど、
明らかになにか、
全く別の世界になってしまった。
目に見えない何かに染められてしまった異質な風景は
透明な憂鬱だけが漂っているようだ。
透明な空も
透明な海も
透明な風景も

人間の愚かさによって透明な憂鬱に染められてしまった。
It is not different about landscape of yesterday, but it had
been different world about everything. It looks like that
transparent melancholy is floating at all in the different
landscape that is covered with something what we can't see.
Transparent sky
Transparent sea
Transparent landscape
They were covered with transparent melancholy by holly of
human .

山本 伸樹／Nobuki YAMAMOTO

974-0152 福島県いわき市田人町旅人字前山1
nobuki-y@orchid.plala.or.jp

現代美術家。1956年福島県いわき市生まれ。

1984年東京芸術大学大学院修了。

以降ギャラリーK、真木画廊、SPCギャラリー、いわき市立美術館等個展多数。

1988年「大谷地下美術展」、1989年「現場89～90展」等野外美術展に参加。

「檜枝岐パフォーマンスフェスティバル」等パフォーマンスにも関わり、リープル等と日韓交流も展開。

ベルギーをはじめ、2004年トルコAKBANKカルチャーセンター、イランのテヘラン現代美術館招待。

2010年フライミュージアムベルリンで「TO BE 東京+ベルリンコミュニケーション展」参加。「会津漆の藝術祭」、「福島ビエンナーレ」参加。

2011年HIGURE17-15-CAS、千年画廊にて個展。





Another Brick in the Wall

和紙、朱墨、墨、テグス

Transparent melancholy "The one that I want to it."



金 景秀／Kyungsoo KIM 【韓国】

330-130 忠南天安市東南区城隍洞4-30 backsang303号
kimkyungsooo@yahoo.co.jp

Graduated from College of Fine Arts, Seoul National University (KOREA)

Graduated from Seoul National University Graduated School Department of Painting (KOREA)

Graduated from Tokyo National University of Fine Arts and Music

Graduated School Art study section Print specialty (JAPAN)

SOLO EXHIBITION

- 2005 gallery KEI (Tokyo Japan)
- 2006 gallery b.Tokyo (Tokyo Japan), '05
gallery MAI (Tokyo Japan), '05 '04
- 2007 gallery Ginza Ichome (Tokyo Japan)
- 2009 gallery Fancho (Seoul Korea)
- 2011 gallery YUME (Tokyo Japan), '08 '09
- 2012 gallery Ireh (Seoul Korea)

Lecturing now at: (KOREA) Seoul National Univ, Dankuk Univ,
Daegu Univ, Ulsan Univ



椿・2012・大島／Camellia 2012 Oshima

映像、椿の種、CCDカメラ（1台）、プロジェクター（2台）、スクリーン（布）、可変サイズ／moving image, the seeds of a camellia, CCD (charge coupled device) camera (1 set), projector (2 sets), a screen made of fabric, variable size

昨年訪れて、大島のシンボル、椿を知った。ヤブツバキ。森で椿の種を拾い、帰京。種は僕の机の上。1年間一緒に過した。今年の展示。そうだ。椿だ。ヤブツバキ。1年間椿の種を見つめて来た成果。高田製油所、ありがとうございました。／I visited Oshima Islands last year and got to know the camellia is symbol of Oshima. YABU TUBAKI. I gathered camellia seeds in woods and returned to Tokyo with it. The seeds are on my desk. I passed together with the seeds of a camellia for one year. What do I do with exhibition this year? That's right. It is a camellia. YABU TUBAKI! It is a result in which I have gazed at the seeds of a camellia for one year. Thank you for the TAKATA Oil Refinery.

李 容旭／Yonguk LEE 【韓国】

206-0812 東京都稻城市矢野口3750-3-703
khf10001@nifty.com

映像作家、美術家／Visual Artist, Educator
【Group】

2010 International Art Festival Korea Japan 2010 駐日韓国文化院
ギャラリー

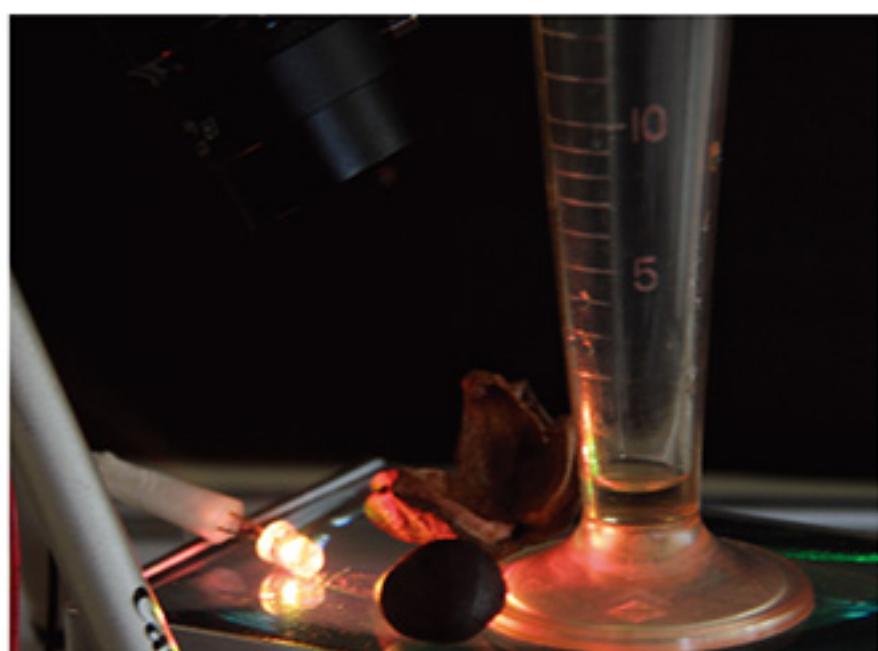
2011 Women in Flow, Casa De Asia Gallery, Habana/CUBA, Casa
De Asia

2012 波浮港国際現代美術展／The Contemporary Int'l Art Exhibition
at Habuminato, Oshima, Tokyo

【Solo】

2012 ギャラリー十月・新宿／Gallery Zyugatu, Sinzyuku, Tokyo
The Road of Mango ギャラリー清水、横浜／Gallery Shimizu
Yokohama, Kanagawa
御宿のBlue and Green, ギャラリー DECCO, 千葉県・御宿／
Gallery Decco Onjuku, Chiba

You Can read it my Japanese Profile. [http://tpuworks.t-kougeiac.jp/
profile/ja.GcCit2g9vIbhMuRsiGlqOA=.html#assigned_class](http://tpuworks.t-kougeiac.jp/profile/ja.GcCit2g9vIbhMuRsiGlqOA=.html#assigned_class)





消えかけつつモノへの祈り／The Pray for Disappearing Things

大島の旧波浮小学校に置き去りにされたモノとその灰
Abandoned things in the school of Oshima and ashes from that



チョンヘリヨン／Hye Ryung CHUNG【韓国】

amaker08@hanmail.net

2012

Baggat International Art Festival, Zara-Island, Gapyung, Korea
Installation Group <Magam News>, Anyang, Korea
Daeheungdong Blues: Breathing City, directed by Deajun Museum of Art,
Deajun, Korea
Gangwon Environment Art Exhibition, Hongchun, Korea
Asian Arts Theatre Residency with Theater group TTida, Gwangju, Korea
Geumgang Nature Art Biennale, Gongju, Korea

2011

International Residence Program '435 Artist Village', Banqiao 435 Peace
Park, Taiwan
7th Solo Exhibition: A Monument of vanished village in Banqiao, 435 Artist
Village, Taiwan
Local to local – The Connection of East Asia, TCAC gallery, Taiwan
Dancing Tree Project with collaboration of Theater group TTida,
Hwacheon, Korea



福島キャベツ／Fukushima Cabbage

コミュニケーション・アート・プロジェクト／communication art project

手紙。東北へ。
A Letter. To Tohoku



スー・ハイドゥー／Sue HAJDU【オーストラリア】

sue.hajdu@gmail.com
www.suchajdu.com

シドニー大学にて1991年日本学の学士号、2001年同大学院にて視覚芸術の修士号を取得。常に遊び心を忘れずに、コミュニティーや人との繋がりに挑戦するスタイルのアートプロジェクトを世界各地で発表。

Sue Hajdu: Master's, Visual Art, 2001 & B.A., Japanese studies, 1991, University of Sydney. Working primarily in Vietnam and Japan, Hajdu creates art projects that delve into community and social relationships or play in public space.

学ばないといけないこと、暗記しないといけない言葉が日本語を話せる外国人の新用語集
Things I must learn, words I must remember:
A New Lexicon for Foreign-Language Speakers of Japanese.



Surfacings

紙、写真／paper, photos

These are documents of walls and things in Saigon which may be unnoticed most of the time. In some cases the location makes it difficult to see them at all. I show them to give a feeling of what it is to see these surfaces, many of which cannot be seen in this way at all.

アーチー ピッジイニ／Archie PIZZINI
【アメリカ】

archie_pizzini@hotmail.com

I am a person of Mexican descent from the United States, educated in both fine arts and architecture at Rice University and the University of Houston. I have lived in Houston, Texas for most of my life except for a few years in New York City and the last seven years in Ho Chi Minh City, Vietnam.

I have been a forklift driver, a house framer, a silkscreen technician, a faux finishes painter, a radio DJ, an architect, a painter of paintings, a painter of houses.

In my life the two strands of art and architecture always seem to be present. The best moments are when my ideas gain strength as they bounce between the two viewpoints.

Originally, I saw visual arts as a way of trying to preserve what I love about certain places, moments, people. Now I am trying to use the making of artwork to savor what delights me and to try to pass that delight to others. It's much more realistic.



Attachment Drawing

tape, light

During the exhibition period the artist will change the work day by day.

アリ ブランウェル／Ali BRAMWELL
【ニュージーランド】

ali.bramwell@gmail.com

Ali Bramwell is a practicing artist born in Auckland New Zealand (1969). She has been working with sculpture, installation and performance since 2000 producing regular exhibitions and public projects internationally. She has particular interest in public space and the ethical and political interfaces that art produces and reveals when it is outside the usual gallery contexts. With a strong preference for temporary and ephemeral modes her work often has a kinetic quality or is activated by performance and audience involvement.

Projects include a permanent public sculpture work in Germany (Schema 2005) and exhibitions in Georgia (Propositional architecture 2010), China, Sweden, Bosnia (Etwas verloren 2009 at Subdokumenta), Australia, Netherlands (Attachment drawing 2011 at Quartair contemporary art initiatives), South Korea, Slovenia and New Zealand. In 2011 she was awarded selectors merit in New Zealand's most prestigious biannual sculpture exhibition, "Sculpture on the Gulf." Auckland, New Zealand





The Drama Beauty

紙、グアッシュ、アクリル/paper, gouache, acryl

Three works and sketches. Flower compositions. The sketches are the series of visual psychological abstraction – prolonged feeling of time, delicate nuance, stylish chaos (decadence). Different profiles of image, visual and psychological abstraction, non-concretic narration, provocation of mysticism.

リュデュミラ ダーコウバ/Lyudmila DAKHOVA
【ウクライナ】

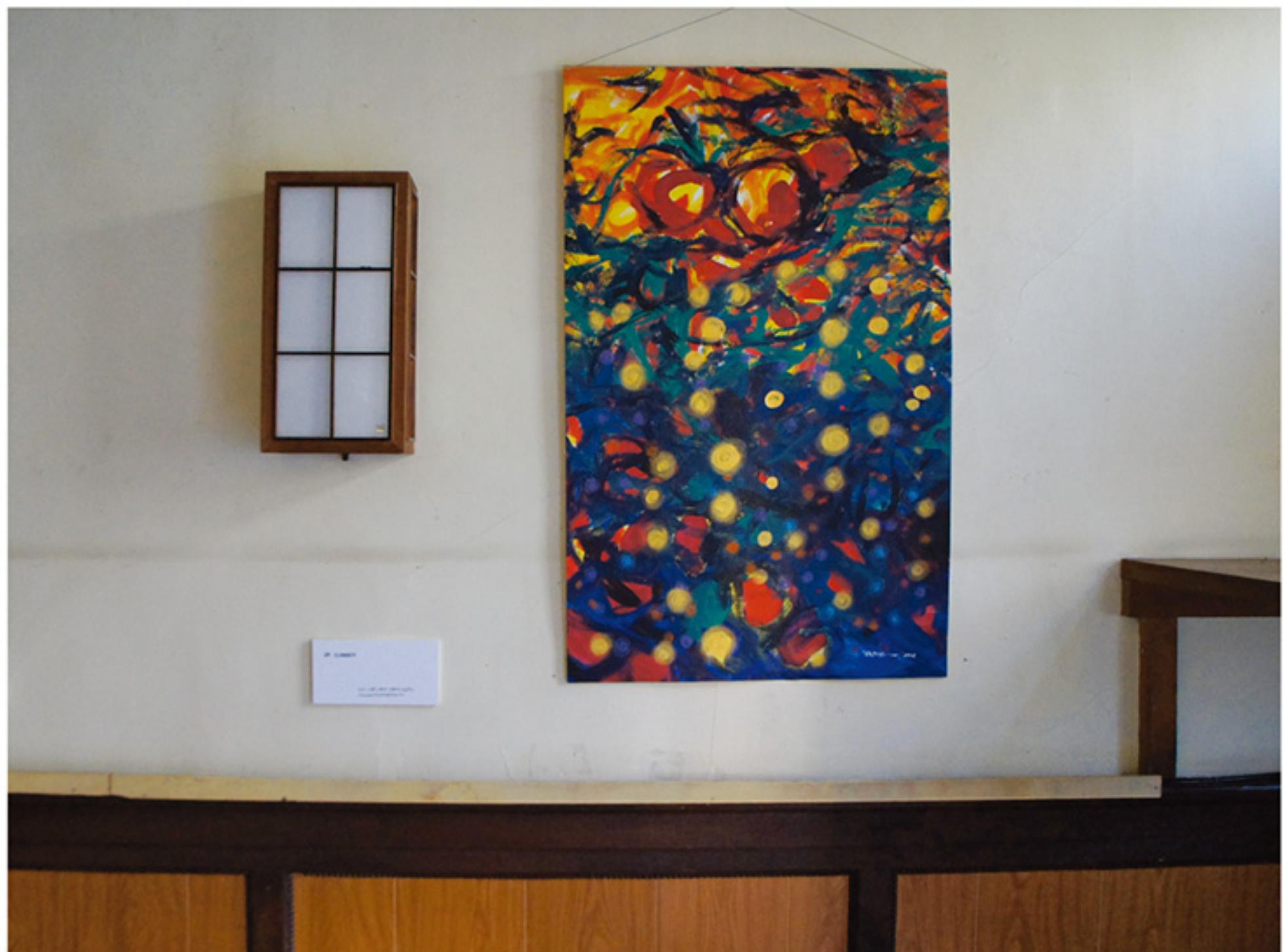
lyudmila.dakhova@facebook.com

International Symposium of Modern Art "d.fleiss & east west artists"

- 2006 Carei, Romania
- 2008 Stuttgart, Germany
- Mallnitz, Austria.
- 2009 Paraza, France

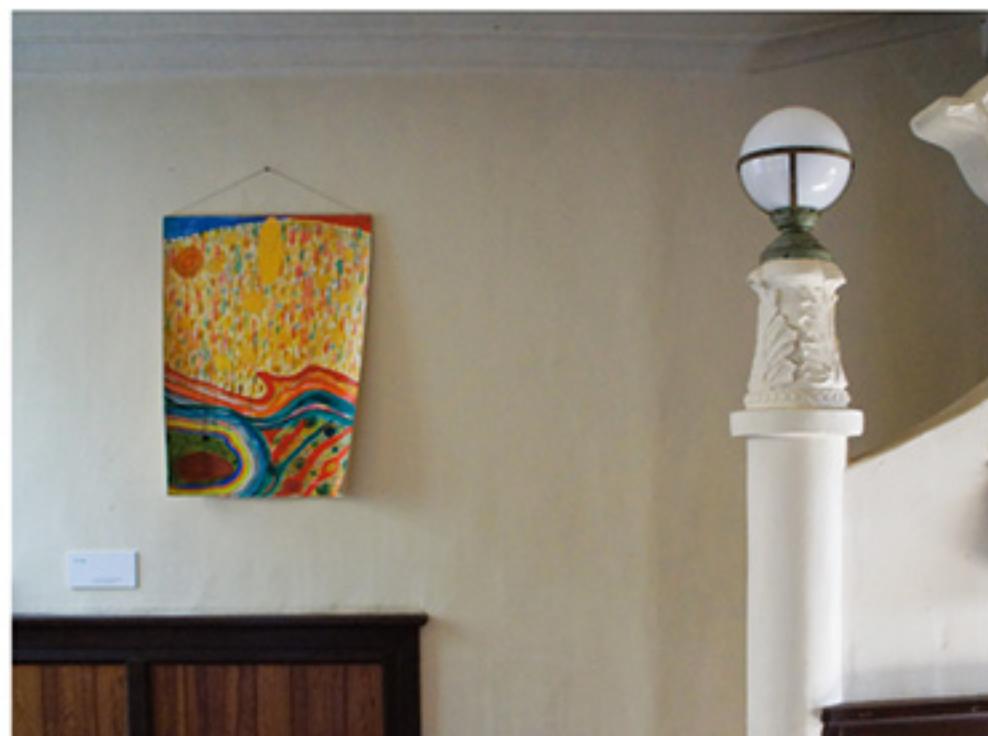
Participated in a number of other exhibitions.





Summer

mixed colour, 56 x 95 cm



Rain

mixed colour, 60 x 80 cm

トイ パダンサク コチャソムロン

Padungsak KOCHSOMRONG

【タイ】

padungsak.kochsomrong@facebook.com

Padungsak Kochsomrong was born in Bangkok in 1964. He received a BFA in Painting at the Faculty of Fine Art, Chiang Mai University in 1991 and a Masters degree in Art Education at the Faculty of Education, Chulalongkorn University in Bangkok in 1999. As the Director of Studio Xang, Chiang Mai, Board member of MAP Foundation, he champions its initiatives which combine art, education, and activism. Padungsak is also a practicing artist and painting instructor at Chiang Mai University. He has performed and exhibited widely, domestically and internationally.

His most recent Solo performance and installation exhibition was executed in 2007, entitled "Surrealistic Conception" Faculty of Fine Arts, Chiang Mai University, Thailand 2004 Solo Art Exhibition "Deconstruction after the Condolence to the Authorities Project." Faculty of Fine Arts, Chiang Mai University, Thailand 2001 Solo Art Exhibition "Perception&Reality", Chiang Mai University, Chiang Mai, Thailand Freedom "How are you?" Hull Time Based Arts, Hull, England.



みーつけ！大島 さがせ今を!!

2011年度に伊豆大島とこどもたちと東京工芸大学の学生が行った映像ワークショップ活動で完成した作品の上映。



わたしのカメラ

2012年8月25日～29日まで行われたワークショップの活動の写真展示です。地元のこどもたちのアイディアを大学生たちが一生懸命、映像という形にしました。地元のこどもたちが見た「伊豆大島」をご覧ください。

東京工芸大学 芸術学部 映像学科 大学生たち

李 容旭 [参加作家／東京工芸大学芸術学部准教授] と大学生たち [映像学科 李 研究室]

WORKSHOP / ワークショップ

Aug. 26 Sun. ~ 28 Tue.

「わたしのカメラ」

島の魅力を引き出すショートムービー制作

李 容旭 [参加作家／東京工芸大学芸術学部准教授] と
大学生たち [映像学科 李 研究室]



Sep. 1st Sat.

ARTISTS' PRESENTATION / 作家プレゼンテーション

作家が自らの制作の歩みや制作のねらいを語る会

ゲスト：松永 康 [アート・コーディネーター]



Sep. 3rd Mon.
PERFORMANCE / パフォーマンス

"Between" –水からの伝言 The Message from Water –

ヒグマ春夫 [映像] × k.a.n.a [ダンスペイントパフォーマンス]



Sep. 2nd, 9, 16 Suns.
WALKING TOUR / 作家と回る鑑賞会



「東京の島々に世界の子どもたちの絵がやってきた。」

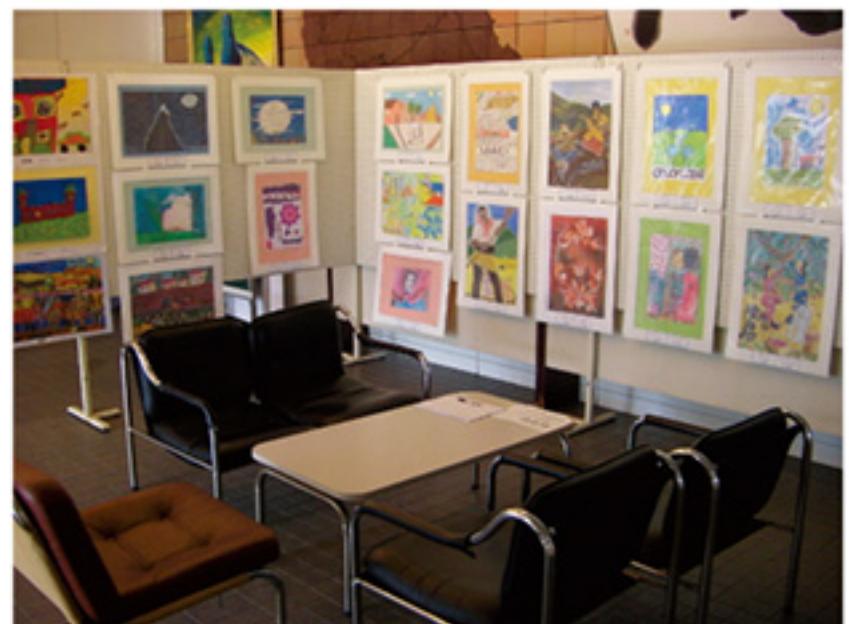
大島では、毎年島内の子どもたちの作品展は開催されていますが、このような島外の子どもたちの作品展はほとんどありません。ましてや海外の子どもの達の作品に触れる機会はまったく初めてと言ってもよいでしょう。鑑賞された方々からは、「作品を通して、様々な文化や世界観に触れることが出来てとても感動しました。」という声が多く聞かれました。

美育文化協会から提供された119点を利島から小笠原までの各小中学校に寄贈しました。作品は学校や七島信用組合などで公開されていく予定です。

このたび、公益財団法人美育文化協会・七島信用組合・大島町・大島町立小中学校教育研究会図工美術部会のご協力で、伊豆諸島では初めての「世界児童画」展を開催することができました。まずは、伊豆大島で「東京の島々に世界の子どもたちの絵がやってくる。」というタイトルでスタートしました。七島信用組合に会場を提供していただき、借り受けた入賞作品を中心に8月13日から8月24日まで大島の本店に60点、波浮港出張所に16点、町役場に25点、3才から15才までの37カ国の子どもたちの絵画を展示することができました。

子どもたちのけなげで素朴な姿は世界共通とも言えますが、表現されたものはそれぞれの国や地域の自然や文化を如実に映し出しているようです。世界の子どもたちの作品に触ることはそのまま世界に触ることにつながるように思えてなりません。

事務局 尾形勝義



Oct. 6 Sat. ~ 13 Sat.
ちょここと新島展

VISITORS / 来場者数 Sep. 1st ~ 16

9月1日より、本展は始まった。夏休み明けのスタートであったが見学者の総数は昨年同様であった。観光客の減少分を在島者が補った形だ。

今回は、この展覧会を目的とした見学者が増えたことや、リピーターも多く、2度3度足を運んでくれた方多かった。残念なことは、子どもたちの数は期待より少なかった。今後は、移動手段の確保なども必要となろう。

	元町	差木地	波浮	岡田	泉津	野増	東京	神奈川	埼玉	千葉	他島	他県	不明	合計
9/1	8	9	8	1	2	0	14	3	1	2	1	23	4	76
9/2	27	12	5	1	0	0	4	3	2	4	0	10	0	68
9/3	8	7	4	0	0	3	5	1	0	0	0	9	0	37
9/3夜	2	6	7	0	0	0	5	1	0	0	0	8	2	31
9/4	7	4	2	1	0	1	1	0	0	0	2	4	0	22
9/5	13	6	4	4	1	1	0	1	1	1	0	1	0	33
9/6	4	1	16	0	2	0	1	9	2	0	0	4	0	39
9/7	0	3	3	1	0	0	13	4	0	0	0	2	0	26
9/8	25	6	6	1	2	2	7	1	5	2	0	2	0	59
9/9	27	13	3	5	0	5	5	1	3	2	2	4	1	71
9/10	1	3	1	0	0	0	0	1	0	0	0	4	0	10
9/11	2	3	1	0	1	0	5	0	4	3	0	4	0	23
9/12	11	8	1	0	0	1	1	0	0	0	0	4	5	31
9/13	12	2	4	2	0	0	1	0	0	1	0	4	0	26
9/14	10	4	9	1	2	5	0	1	0	0	0	3	0	35
9/15	27	3	8	0	1	5	16	0	4	2	0	3	1	70
9/16	19	21	15	0	1	2	16	10	3	0	3	9	3	102
小計	203	111	97	17	12	25	94	36	25	17	8	98	16	759
新島	ちよこっと新島展：Oct. 6 ~ 13													164
合計	923													

児童画展大島以外に新島・神津島・八丈島・小笠原などで実施、来場者未集計。

2012波浮港現代美術展を振り返って 東京の島々は、独自の風土の中でそれぞれの文化を発展させてきました。美しい自然を生かした営みも、貴重な歴史を伝える有形無形の文化遺産も多く存在しています。東京の島々を結ぶアート航路開発委員会 しかしながら、グローバル化の狭間で、その文化の伝承や保全も危うさを感じます。

委員長
高田 芳樹



www.y-takata.com

このような環境で現代アートを開催することは、鮮明となる差異の中から、あるいは違った角度のとらえ方から、作家も住民も東京の島々の置かれる現状と、今後のあるべき姿を模索することになると考えています。なぜなら、島と東京を見ると、それは日本が世界と対峙するときの姿と重なってくるからなのです。

その思いは、多くの作家が地域を意識した作品を発表したことでも分かります。一年目は遠巻きに「現代美術展」を見る感じだった地域の人々と作家、あるいは作品との距離は縮まったように思えます。それは、受付に地域の人が座り、来場者が作家に質問する姿があるというだけでなく、現代美術というカテゴリーの表現が認知されつつあるということに他ならないのです。

今後はこの展覧会が、地域に必要なものと成り得るのかが一番の課題となります。島の文化が形成された時間を考えるならば性急に功を求めるのは愚ではありますが、この地を訪れる作家たちはじめ、島外から来た人々が感じる地域の魅力が失せぬ間に、展覧会の意義を知ってもらう必要があると思います。

初年度から比較すれば「ちよこっと 新島展」の実施など、大きな前進がありその原動力は、地域の方々の力添えであることは言うまでもありません。多くの方が様々な形での具体的な協力をしてくださいました。地域の人々に深く感謝するとともに、この現代美術展を「共創」して作り上げる日が近いことを願いつつ第2回波浮港現代美術展の報告とさせていただきます。

編集後記

途中でハード・ドライブが故障するなどのトラブルもありましたが、皆さまのご協力のおかげでやっと発刊までこぎつけました。作品の記録だけでなく、第2回波浮港国際現代美術展の会場の雰囲気やワークショップ/世界の児童画展等のイベント活動を少しでも伝えることができたら幸いです。

(豊川 可奈)

【編集委員】豊川 可奈 小林 ナオコ 普沼 稔
【写真提供】李 容旭 高田 芳樹 尾形 勝義 小林 ナオコ 本多 保志 豊川 可奈



高速ジェット船
セブンアイランド友とも
2013年4月就航！

予約センター：03(5472)9999 東海汽船株式会社
www.tokaikisen.co.jp 〒105-6891 東京都港区海岸一丁目16番1号

季刊 年4回発行(4, 7, 10, 1月)/B5/1050円
子どもを「育てる」
教師のチカラ NO.12
2013年 冬号

特集1 残り3か月これができればOK!
—子どもの姿をチェックする最重要ポイント10—
深澤久・杉浦誠良・土作彰・羽鳥悟・松田知也・伊谷信哉 ほか

特集2 掃除のチカラ —自分も磨いてみませんか—
金大竜・鶴山秀三郎・大谷育弘・太田智明・山本芳弘

- 私の教育観 堂珍敦子
- 教師という仕事 大田 勉
- 私を育てた「あの失敗」松崎運之助

日本標準はすべてのがんばる先生を応援する出版社です。
<http://www.nipponhyojun.co.jp/> 日本標準

～充実した暮らしを創造する～

- ▶ 土木・仮設・解体・建築工事
- ▶ 骨材・木材販売
- ▶ 運送事業



村上工業株式会社 042-573-1395
東京都国立市西2-20-8

ZOKEI FRIENDS

東京造形大学校友会

東京造形大学校友会事務局
〒192-0992 東京都八王子市宇津貫町1556
TEL&FAX: 0426-37-3093

www.zokei.net

KOGEI 東京工芸大学 TOKYO POLYTECHNIC UNIVERSITY



芸術学部

Faculty of Arts

映像学科

Department of Imaging Art

厚木キャンパス

〒243-0297 神奈川県厚木市飯山 1583

中野キャンパス

〒164-8678 東京都中野区本町 2-9-5

お問い合わせ先 入試センター 0120-12-5246 <http://www.t-kougei.ac.jp/>

伊豆大島 波浮港



波浮の港を愛する会

www.habuminato.com

【事務局】六番町総合法律事務所 東京都千代田区六番町 5-18 六番町ステートビル101

ご支援、ありがとうございました。

他にも、公益法人、NPO、大学、教育関連、輸送、建築、金融、ギャラリー、ホテルなど島の内外から多くの団体のご支援いただきました。さらに多くの方に人々にご支援、ご協力いただきましたことを深く感謝いたします。

【スペシャルサンクス】

JA東京島しょ伊豆大島支店 (株)大島牛乳 建築高田 藤文商店 (有)高田製油所
高田八郎 高田表具店 高田順子 金子勇 k.a.n.a 早川誠司 工藤大輔 前田睦子
前田直子 植松摶 柳瀬洋樹 土屋玲理 青木健 太田昌夫 柳沢剛 港寿司
おおいとしのぶ 大井知美 直井秀樹 OASIS ISLAND GATE 秋野忠 坂石美津枝
高田元喜 下村千恵子

【ボランティア】

小野託摩 河野廉太郎 妹尾直子 樹穂菜 Bernick Peter Bernick 小川淳子
藤澤千絵 秋田京子 嶋田幸子 吉本雄二 浅見良子 矢島建雄 前沢富子 西浜美美
吉本みな子 松島さやか 萩沼奈央 堀田五郎 土井牧恵 高田洋子 尾形房子



【主催】	【協賛ギャラリー】		
東京の島々を結ぶアート航路開発委員会	金子勇博古館(波浮) 大島農民美術資料館(元町) ランプ坂ギャラリー(四谷) ぎゃらりー由芽(三鷹) ATELIER・K (横浜) K's Gallery(京橋) GALERIE SOL(銀座) ギャラリーSIMIZU(横浜) GALLERY 枝香庵(銀座) GINZAギャラリーアーチストスペース(銀座) TOKI Art Space(青山) SPC GALLERY(日本橋) アートギャラリーDECCO(千葉県 御宿) SAKURA GALLERY(清澄白河) ギャラリー楳(京橋) ギャラリー十月(新宿) ギャラリー茶房 歳時季(荻窪) Galerie VERGER(相模原) ギャラリー「分の1(神田) OFFICE IIDA(銀座) 湘南くじら館(藤沢) ギャラリー街角(国立) ボラリス ジ アートステージ(北鎌倉) ART SPACE ELICONA(いわき) ギャラリー 現(銀座)		
【共催】			
2012波浮港国際現代美術展実行委員会 NPO 市民の芸術活動推進委員会(CCAA)			
【後援】			
大島町 東京都大島支庁 駐日韓国大使館 韓国文化院 NPO 波浮の港を愛する会 大島町教育委員会 社団法人 大島観光協会 波浮港婦人会 伊豆大島漁業協同組合(波浮港) 大島町商工会 東京七島新聞社	【協賛/個人の部】 アライ ミツエ 岩瀬 千鶴子 高田 元善 白井 嘉則 関根 あけみ 中山 登 田鶴濱 洋一郎 川寄 和光 内堀 昇一 伊藤 真澄 太田 雄人 中島 早知子 小川 夏美 高田 直樹 戸枝 昌代 梅田 久美 内山 五月 柳瀬 千代子 梅村 勝 坂上 篤夫 青山 順子 岩倉 淑子 小林 健彦 小池 忠由 佐藤 勝人 金沢 正義 筒井 克佳 筒井 百合子 山野 好延 岩瀬 政夫 川浪 ときわ 時得 孝良 中山 登 星 晃 山田 三正 竹中 秀男 柳沢 剛 樋口 秀二 斎藤 淑恵 高梨 悅也 田中 聖子 高橋 正子 星野 節子 池谷 博子 谷口 淑恵 高橋 千香 高田 てる子 高田 洋子 無記名希望の方々		
【助成】			
アーツカウンシル東京 (公益財団法人 東京都歴史文化財団)			
【協力】			
新島商工会 新島観光協会 大島町立小中学校図工美術部会 TO-TO	【アートアイランド事務局】 高田 芳樹 尾形 勝義 本多 保志 藤井 虎雄 豊川 可奈 小林 ナオコ 梅田 久美 武藤 美子 菅沼 稔 鳴瀬 康次		
【協賛/法人、団体の部協賛】			
東京造形大学校友会 東京工芸大学芸術学部 (株)日本標準 村上工業(株) 東海汽船株式会社 公益財団法人 美育文化協会 七島信用組合 (株)美術出版社サービスセンター ペんてる(株) カメリアイン リゾート 日本ウエルネススポーツ大学 梅田電気設備興業(株) ノリタケショップ 陶仙 民宿 椿山 ベンションすばる 民宿 mock mock (株)柏豊興業 (株)フォーシー 善コンディショニング 藤井工房			

【発行】 東京の島々を結ぶアート航路開発委員会 高田 芳樹
 事務局：波浮港国際現代美術展実行委員会 尾形 勝義 〒100-0101 東京都大島町元町字仲中49-48
 【デザイン／制作】 Tatekawa and Associates